

関節リウマチの新分類基準による診断

スコアリング		点数
腫れまたは痛みのある関節の数	大関節の1カ所	0
	大関節の2～10カ所	1
	小関節の1～3カ所	2
	小関節の4～10カ所	3
	最低1つの小関節を含む11カ所以上	5
血液検査による免疫異常	リウマトイド因子(RF)、抗シトルリン化ペプチド(CCP)抗体の両方が陰性	0
	RF、抗 CCP 抗体のいずれかが低値陽性(正常値上限の3倍まで)	2
	RF、抗 CCP 抗体のいずれかが高値陽性(正常値上限の3倍以上)	3
血液検査による炎症反応	CRP、赤血球沈降速度(ESR)の両方が正常	0
	CRP もしくは ESR のいずれかが異常高値	1
症状の持続期間	6週間未満	0
	6週間以上	1

ヨーロッパリウマチ学会／アメリカリウマチ学会による
関節リウマチの
新分類基準

1つ以上の関節に
腫れや痛みがある

YES

他に当てはまる病気の
ないことが明らか

YES

左の点数表で
合計6点以上

YES

関節リウマチ

NO

関節リウマチ
ではない

大関節とは…… 肩関節、肘関節、股関節、膝関節、足関節

小関節とは…… 手指、足趾の関節、手関節

※リウマトイド因子／抗 CCP 抗体とは…自己免疫疾患の患者さんにみられる自己抗体

※CRP／ESR とは…CRP は C 反応性たんぱく、ESR は赤血球沈降速度のこと